

# Epson Inkjet Printer Driver (ESC/P-R) for Linux

## 説明書

Last modified : 2023.07.10

### A table of contents

1. 使用許諾契約 (使用条件)
2. ソフトウェア概要
3. サポートについて
4. 対応プリンター
5. 対応プロセッサ
6. 注意／制限事項
7. 利用方法
  - 7.1. ソフトウェアのインストール
  - 7.2. プリンターの登録
  - 7.3. ソフトウェアの削除
  - 7.4. プリンターの削除
  - 7.5. 印刷方法
  - 7.6. 印刷設定
  - 7.7. 設定項目
8. 商標

### 1. 使用許諾契約 (使用条件)

本ソフトウェアは、GNU General Public License (GPL)に準拠しています。GPLの詳細はCOPYINGファイルを参照して下さい。

本ソフトウェアは、無償・無保証で配布いたします。本ソフトウェアの 利用により発生した、いかなる損失・損害についてもセイコーエプソン株式会社では一切の責任を負いません。

### 2. ソフトウェア概要

本ソフトウェアは、Linuxプラットフォーム上において、Common UNIX Printing System(CUPS)より利用されるフィルタプログラムです。エプソン製カラー インクジェットプリンターを使った、高品質印刷を提供します。

本ソフトウェアは、ESC/P-R言語に対応するプリンターでのみ利用可能です。

### 3. サポートについて

基本的に本ソフトウェアに関するユーザーサポートは行っておりません。

- プリンターの修理または消耗品の購入など、プリンターのハードウェアに 関する内容につきましては、エプソン販売株式会社にお問い合わせいただきますよう、お願いいたします。
- Linuxディストリビューション・パッケージから本製品を入手された方は、 各ディストリビュータにてサポートを実施している場合があります。

### 4. 対応プリンター

エプソン製インクジェットプリンター

### 5. 対応プロセッサ

- Intel and AMD processors (64bit)
- AArch32 (ARMv7)

### 6. 注意／制限事項

- 本ソフトウェアのインストール前にプリンターを接続すると、本ソフトウェア以外の プリンタードライバがCUPSに登録される場合があります。  
本ソフトウェア以外のプリンタードライバが使用された場合は、そのプリンターの 登録を一旦削除し、本ソフトウェアをインストール後に再度プリンターを接続して ください。

## 7. 利用方法

### 7.1. ソフトウェアのインストール

パッケージマネージャ等を使用して、本ソフトウェアのパッケージをインストール してください。または、ターミナルを開き、コマンドラインから本ソフトウェアパッケージの インストールを実行して下さい。  
注) 以下は、root権限で実行する必要があります。

- Redhat系Linuxの場合  
**# rpm -i epson-inkjet-printer-escpr-<version>-<architecture>.rpm**
- Debian系Linuxの場合  
**# dpkg -i epson-inkjet-printer-escpr\_<version>-<architecture>.deb**

### 7.2. プリンターの登録

- コマンドによる追加  
root権限で以下のコマンドを実行します。  
**# lpadmin -p [PRINTER\_NAME] -v [DEVICE\_URI] -P [PPD\_FILE] -E**

オプションの説明  
-p : プリンター設定名称の指定  
-E : プリンターを有効にする  
-v : 接続に使用するドライバーと接続先の指定  
-P : 設定ファイル(PPDファイル)の指定

例) 利用するプリンターがEP-811Aの場合

**# lpadmin -p ep811a -v usb:/EPSON/EP-811A -P /opt/epson-inkjet-printer-escpr/ppds/EPSON/EPSON-EP-811A-epson-escpr-en.ppd.gz -E**

lpadminの詳細については、lpadmin(8)を参照下さい。

- ブラウザからの追加  
CUPSでは、設定用のCGIが用意されており、プリンターの設定をブラウザ上で行うことができます。プリンターの追加には、以下の手順を実行します。 注) 以下のメニュー項目は、CUPSのバージョンやお使いの環境により 異なります。
  - プリンターの電源を入れて、PCにUSBケーブルで接続してください。
  - ブラウザから、CUPSサーバ (Port:631) に接続  
例) CUPSがlocalhost上にある場合、以下のURLにアクセスして下さい。  
<http://localhost:631/>
  - [プリンタの追加] を選択
  - "Name" にプリンター設定名称を記述して、[続ける] を選択 (他の項目は必須ではありません)
  - "デバイス" に USB を設定して、[続ける] を選択  
例) 利用するプリンターがEP-811Aの場合、"Model" は以下のように表示されます。  
"EP-811A USB #1(EP-811A)"
  - "モデル" に "EPSON-ESC/P-R Printer Driver for Linux" を設定して、[プリンタの追加] を選択  
例) 利用するプリンターがEP-811Aの場合、"Model" は以下のように表示されます。  
"EPSON EP-811A, EPSON-ESC/P-R Printer Driver for Linux  
(en,en,ja,nl,fr,de,it,pt,es,ko,zh\_CN,zh\_TW)"
  - 上記(6)の代わりに、[参照...] から直接PPDファイルを指定  
例) 利用するプリンターがEP-811Aの場合、以下のファイルを指定します。  
[/opt/epson-inkjet-printer-escpr/ppds/EPSON/EPSON-EP-811A-epson-escpr-en.ppd.gz](#)

以上で、本ソフトウェア用のプリンターが追加されます。

### 7.3. ソフトウェアの削除

パッケージマネージャ等を使用して、本ソフトウェアのパッケージをアンインストール してください。または、ターミナルを開き、コマンドラインから本ソフトウェアパッケージのアンインストールを実行して下さい。  
注)以下は、root権限で実行する必要があります。

RPMパッケージのアンインストール  
**# rpm -e epson-inkjet-printer-escpr**

DEBパッケージのアンインストール  
**# dpkg -P epson-inkjet-printer-escpr**

### 7.4. プリンターの削除

CUPSでは設定用のCGI (<http://localhost:631/>) が用意されており、プリンターの 設定をブラウザ上で行う事が出来ます。  
ブラウザに上記URLを入力して、CUPSのプリンター設定画面を表示させて下さい。 CUPSのプリンター設定画面の[プリンタの削除]を選択し、プリンターを削除してください。

### 7.5. 印刷方法

印刷できるフォーマットは以下の通りです。

- Postscript
- PDF
- Text
- 各種画像ファイル

印刷には、主に二つの方法があります。

- コマンドラインから印刷する  
コマンドラインより `lpr`(もしくは`lp`)コマンドを用いて、ファイルを直接指定して 印刷を行なう方法です。コマンドの詳細についてはマニュアルページの`lpr(1)`、または`lp(1)`を参照してください。 例)

デフォルト設定での印刷の場合

```
$ lpr -P PRINTER_NAME <file>
$ lp -d PRINTER_NAME <file>
```

`printer_name=ep811a`, `ink=MONO`, `media=LGL` の場合

```
$ lpr -P ep811a -o ink=MONO -o media=LGL <file>
$ lp -d ep811a -o ink=MONO -o media=LGL <file>
```

印刷の方法については、CUPSの実装に依存します。より詳しい情報については、 CUPSのドキュメントを参照下さい。

- アプリケーションから印刷する  
各種アプリケーションに用意されている印刷機能を用いて印刷を行なう方法です。 アプリケーションによっては、様々な設定を独自に用意しているものもあります。 詳細については、各アプリケーションソフトのマニュアルを参照して下さい。

7.6. 印刷設定

CUPSに付属するツールを用いて設定を行ないます。CUPSでの設定方法は、主に以下の4種類です。

- Linuxディストリビューションに付属のGUIツールで設定する
  1. メニューから[システム] - [システム管理] - [印刷]を選択。
  2. プリンターを選択。
  3. [プリンターオプション]タブをクリック。
  4. プリンターの設定を行う。
  5. [適用]をクリック。
- Webブラウザで設定する
  1. Webブラウザを起動します。
  2. URLに"`http://localhost:631/`"を入力してCUPSの設定画面を表示させます。
  3. "プリンターの管理"をクリックします。
  4. 対象プリンターの"プリンタオプションの設定"をクリックして、 プリンターオプションの設定画面を表示させます。
  5. 設定を選択して"プリンタオプションの設定"をクリックします。
- コマンドラインで設定する  
CUPSの印刷設定ツール`lpoptions`を使用します。ツールの詳細は、 マニュアルページの`lpoptions(1)`を参照下さい。  
オプション値は、機種毎に異なりますので詳細はインストールしたパッケージの マニュアル(`Manual.txt`)を参照してください。 マニュアルは、下記のパスにインストールされます。

```
/opt/epson-inkjet-printer-<ドライバ名>-<バージョン>/doc/Manual.txt
```

以下は、設定例です。  
例) 設定を 用紙タイプ=普通紙, 用紙サイズ=A4 に変更する場合

```
$ lpoptions -p Printer name -o MediaType=PLAIN -o PageSize=A4
```

- 印刷時に指定する  
CUPSでは、`lpr`や`lp`コマンドに`lpoptions`と同様のオプション(-o)で、 印刷設定を変更する事ができます。詳細についてはマニュアルページの `lpr(1)`、または`lp(1)`を参照してください。

7.7. 設定項目

本ソフトウェアにて設定可能な項目は、以下の通りです。

インク : カラー印刷かモノクロ印刷かを選択します。  
用紙サイズ : 印刷物の用紙サイズを選択します。  
印刷品質 : 印刷物のメディアタイプ、及びその際の印刷品質を選択します。

- 設定項目詳細  
本ソフトウェアで指定可能なオプションのリストを示します。

- インク  
オプション指定での設定名称 : Ink  
ブラウザ上での設定名称 : Ink

	オプション指定時に使用する設定文字列	CUPSの設定ブラウザ画面上に表示される文字列
カラー印刷	COLOR	Color
モノクロ印刷	MONO	Monochrome

- 用紙サイズ  
オプション指定での設定名称 : `PageSize`  
ブラウザ上での設定名称 : `MediaSize`  
注)mediaオプションに複数の設定を記述する場合は、用紙サイズを 先頭に記述して下さい。mediaオプションの使用方法については、 CUPSのドキュメントを参照下さい。
- 印刷品質  
オプション指定での設定名称 : `MediaType`  
ブラウザ上での設定名称 : `MediaType`

- 設定方法

印刷設定を行うには、以下の3つの方法があります。

- コマンドから設定する

lpoptionsを使用します。コマンドの詳細についてはlpoptions(1)を参照下さい。

例) 登録プリンター名 ep811a に対して ink=COLOR, PageSize=A4, MediaType=PLAIN\_NORMAL を指定する場合

```
$ lpoptions -p ep811a -o ink=COLOR -o PageSize=A4 -o MediaType=PLAIN_NORMAL
```

- ブラウザから設定する

プリンタ画面より、"プリンタオプションの設定" を選択すると、設定画面が表示されます。

- 印刷時にオプションを指定する

lpoptions と同様に、-oオプションで設定します。コマンドの詳細については、lpr(1)、lp(1)を参照下さい。

## 8. 商標

---

その他、本文中の社名や商品名は、各企業・機関・団体等の商標または登録商標です。なお、文中には明示的にそのことを示す記号をつけておりません。即ち、TMマーク、あるいは、(R)、(C)マークは明記していません。